

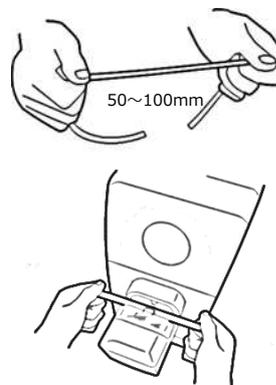
## チューブシーラー KL-153 簡易マニュアル

### 準備

1. 電源インレットに電源コードを差し込んでください。ぐらつかないように、しっかりと差し込んでください。
2. 電源コードを電源に接続してください。
3. 電源スイッチを押してください。
4. 起動後、本装置が自己診断を行います。
5. インジケータランプが緑→赤→オレンジと点灯します。その後、緑に点灯すれば、シールができる状態です。

### チューブシール

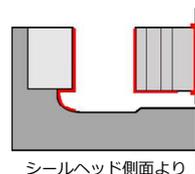
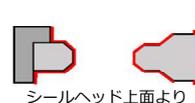
1. チューブに“たるみ”ができないように、しっかりと持ってください。
2. チューブをもつ両手の幅は50mm~100mm程度としてください。
3. チューブに汚れや水滴の付着がないことを確認してください。
4. チューブをまっすぐ溝の中に入れて、トリガーレバーを押下げてください。
  - ※ チューブをひっぱりすぎないように注意してください。
  - ※ 一度に複数のチューブをシールする行為は止めてください。
  - ※ 仕様上、電極部がスパークし、青白い光が発生する場合があります。
5. シール中はインジケータランプが赤に点灯します。
6. シールが完了するとランプが緑に点灯します。



### 清掃

- ・ シール時にチューブの内容物が漏れ出た場合や、シールヘッドに汚れが見られる場合、シールするときにアーク放電が起こる場合などは、シールヘッド、シールクランプを清掃してください。
- ・ シールヘッド、クランプに汚れが付着したままにしておくと、アーク放電が生じるようになります。定期的に清掃してください。
- ・ シールヘッド、クランプに汚れ等を付着したままにしておくと、付着した汚れが粘着・凝固し、正常に操作できなくなる場合があります。
- ・ 清掃に水、中性洗剤、消毒用エタノール等を使用された場合は清掃後に完全に乾かしてください。

1. 清掃の前には必ず電源を切り、電源コードを外してください。
2. 外装部は、水や水で薄めた中性洗剤を布に含ませ、よくしぼってから清掃してください。
3. 電極部は、ヘッドカバーを外してからアルコール消毒剤を含ませた綿棒で清掃してください。
4. 外装部、電極部を乾いた布で拭き取り、ヘッドカバーを元通りに取り付けてください。
  - ※ 使用したアルコール消毒剤は装置周辺に置かないでください。



- ・ 図の赤線の部分の汚れはシール状態に影響が出やすいので、アルコールを浸み込ませた綿棒等で念入りに汚れを取り除いてください。
- ・ 角に汚れがたまり易いので、角部分も清掃してください。

必ず取扱説明書の内容をご確認の上で、ご活用ください。

## SBカワスミ株式会社

〒210-8602 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番4号  
TEL 044-589-8070 URL [www.sb-kawasumi.jp](http://www.sb-kawasumi.jp)

153-2110-01-KL